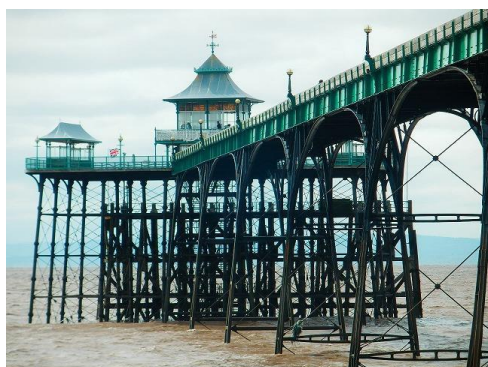


○クレブドン桟橋 (Clevedon Pier)



供用開始年	1869 年
所有者	Clevedon Pier Trust Ltd.
桟橋位置	The Pier Toll House, CLEVEDON, BS21 7QU
桟橋延長	257m(842ft)



英国一の潮位差 14.5m があるため海上から高く聳える。かのブルネルが鉄道建設に導入しようとして失敗し廃材となった錬鉄性レールを活用し、33m スパンのアーチ 8 連と杭式のトラスからなる美しい構造の桟橋である。1952 年より構造の安全検査を定期的に行っていたが、1979 年載荷試験中に 2 つのスパンが海中に落下し、桟橋は閉鎖される。



地元自治体は再建に多額の費用を要するため桟橋の撤去も考えたが、住民の反対により再建を決意。多くの組織から資金援助を受けて 1982 年に再

建着工した。1989 年にオープンした。1995 年には桟橋の先端部と接岸施設の全面修復を行った。



2001 年にそれまでの歴史遺産登録が Grade II から Grade I に格上げされた。全国で唯一の Grade I 桟橋である。2012 年から 2013 年春まで桟橋の本格的な維持補修を実施し再開した。同年の Pier of the Year に選ばれた。桟橋基部にある Grade II のロイヤル・ピア・ホテル (Royal Pier Hotel) の修復再生と新たなビジターセンターの整備が進んでいる。